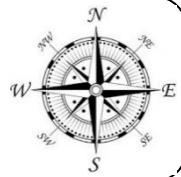


# 羅針盤



太秦中学校  
進路指導部  
10月12日  
No.50

## 懇談会に向けて

来週の木曜日(10月20日)より、3年生の三者懇談会が始まります。第2回定期テストが終り、4月から今までの積み重ねから評定が出ます。もちろん評価材料は定期テストだけではなく、パフォーマンステストやレポート、振り返り、作品などたくさんものがあります。それぞれ全力で取り組めていますか?

どんな成績が出るかドキドキしていることと思います。その懇談に向けて、3年の先生たちは、今みなさんのことについて話し合っています。



「この生徒は成績がこのくらい」で、「学習確認プログラムがこのくらい」で、「生徒に合う学校はどこだろう?」とか、「通いやすさは?」、「この高校へ行っても頑張れるか?」など3年生一人ひとりについて話し合っています。

みんなの希望を最優先しますが、高校へは入学すればそれでいいものではありません。

その学校に入学して、その学校で何を学ぶのか。その後どのような進路(大学進学、専門学校への進学、就職など)に進むかというところまでが大切です。

今回は12月の進路希望決定に向けての方向性を話し合う懇談となります。事前に保護者の方ともじっくりと話し合って聞きたいことなどを整理しておくといいと思います。懇談では担任の先生からのアドバイスを真摯に受け止め、残りの学校生活への過ごし方に反映させてほしいと思います。

### 自分はどんな高校があっているのか

中学時代、成績はだいたい中ぐらいでした。

その人が、頑張って、難しいといわれているA高校へ入学することができました。

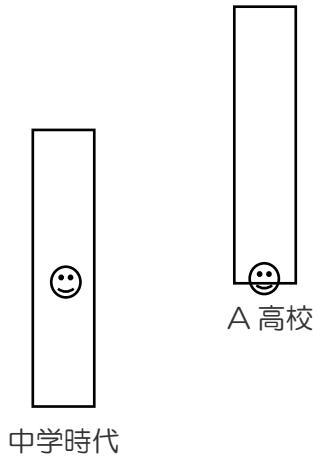
しかし、本人は入学できたものの、毎回補習対象になり、どんどん勉強するのが嫌いになってきました。

また、同じような成績の生徒が、B高校へ入学しました。その生徒は、B高校では、中の上ぐらいの成績で、中学校時代でもそんな成績をとったことがなかったので、うれしくなり、勉強することがどんどん好きになりました。ますます成績が上向きとなりました。

みなさんはどんなタイプでしょうか?

A高校へ入学しても、追い込まれて火がつくタイプや勉強しない雰囲気の中だと流されてしまうという人にはとてもいい環境で、どんどん成績が上がるパターンも多いと思います。自分にあった高校選びは大切だと思います。

あなたは、どんなタイプですか?



B高校